



鴨川市の小中一貫教育

—— 地域に根ざした新しい学びを拓く ——

☆ 鴨川市の将来像 ☆

自然と歴史を活かした観光・交流都市

＝ みんなで創る光り輝くふるさとをめざして ＝



☆ 鴨川市教育ビジョン ☆

学んでよかった、住んでよかったと実感できる鴨川市

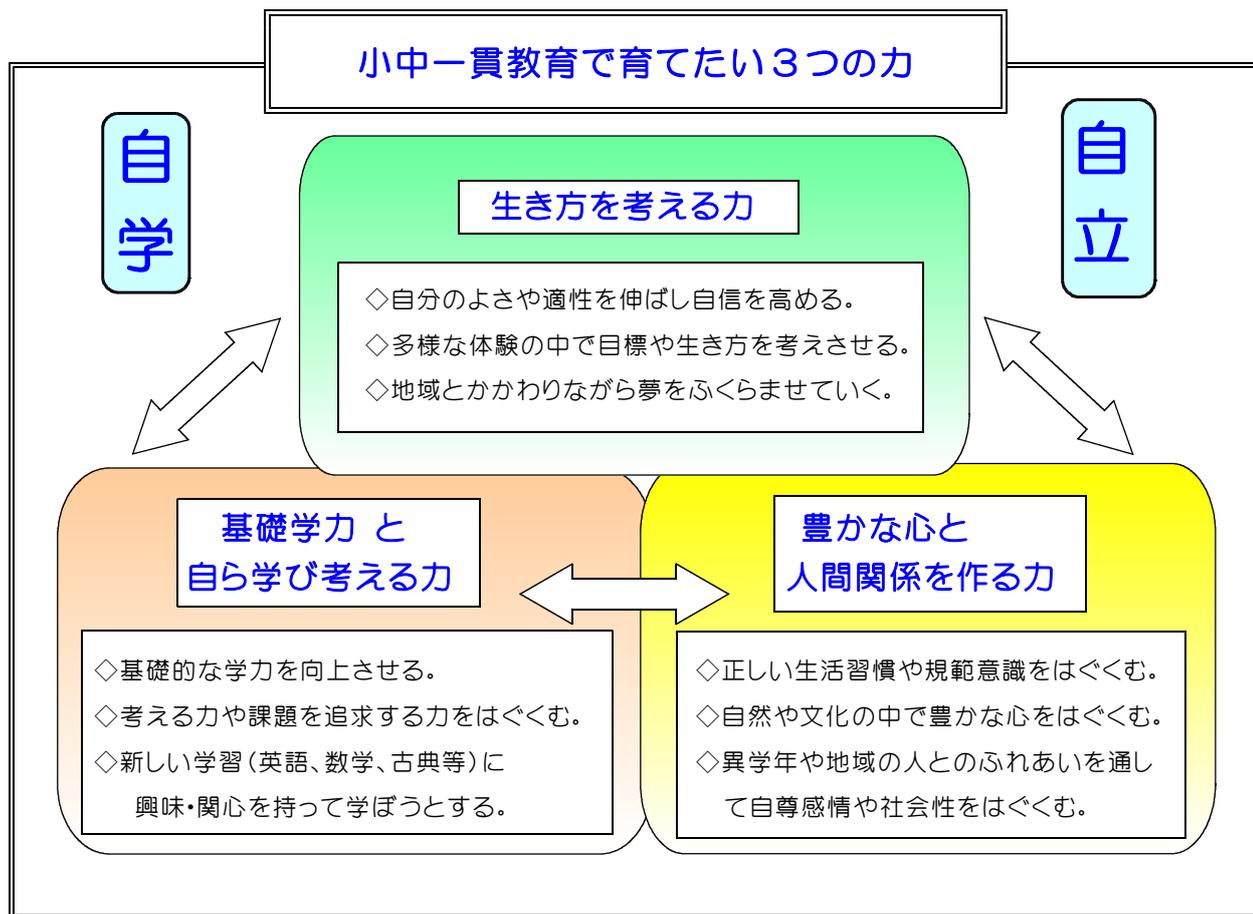
～ 夢と目標を持ち、市民みんなが輝く鴨川教育 ～

【学校教育重点目標】豊かに生きる力を身につけよう

千葉県鴨川市教育委員会

自学と自立をめざす鴨川市小中一貫教育

～小中9年間ではぐくむ3つの力～



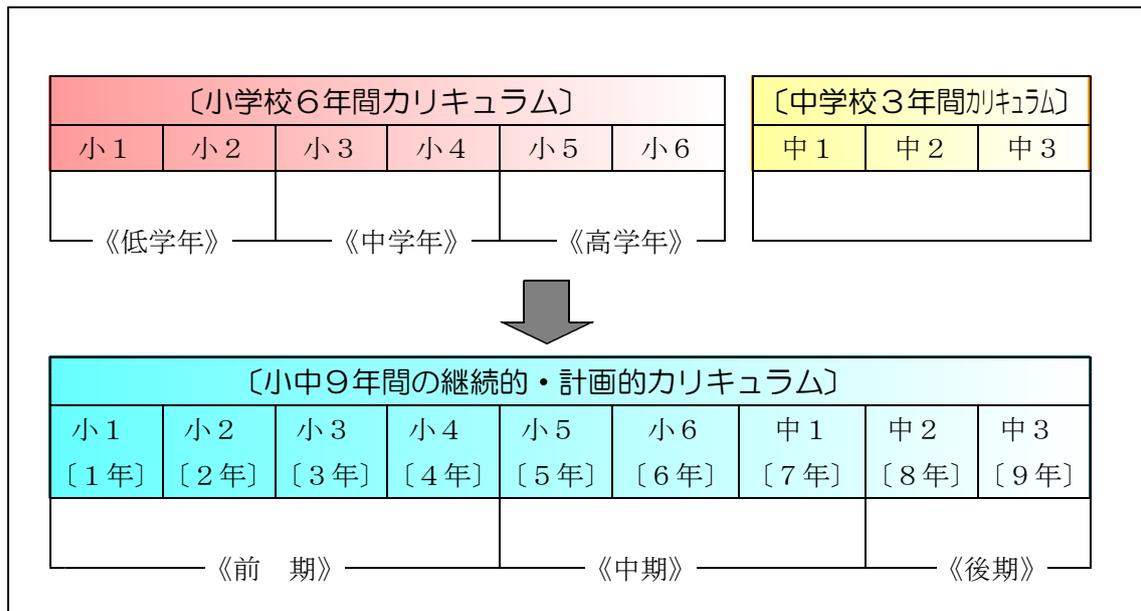
～ 鴨川市教育政策研究研究会による小中一貫教育課程モデル案等の作成 ～

年 度	教 育 政 策 研 究 委 員 会 の 活 動
平成 17 18	【第1次】市内教職員等18名の委員・研究協力員により、各教科・領域等の小中一貫教育課程の基本構想を、冊子「小中一貫教育課程モデル案」にまとめる。
19	【第2次】授業実践部会である「教科・領域推進研究会」を組織し、モデル案に基づく授業実践と検証を行い、モデル案に加筆・修正を加えた冊子『鴨川市の小中一貫教育』を刊行。
20 21	【第3次】市内全域で各中学校区の一貫教育研究体制が確立し、各中学校区ごとの特色をいかした研究・実践が始まる。各中学校区の研究への支援と併せ、「小中一貫教育『指導の重点』」を作成。 ◆「鴨川市英語活動推進研究会」による小学校英語活動年間指導計画の作成(H20)
22 23	【第4次】新学習指導要領に対応した各教科・領域等の「小中一貫教育指導計画」の作成。(H22 小学校各教科等年間指導計画 H23 中学校各教科等年間指導計画)
24 25 26 27	【第5次】鴨川市版漢字検定の実施。『指導の重点』の見直し。小学校英語活動年間指導計画のHi, friends! への対応。スタートカリキュラム&アプローチカリキュラム(幼小連携)の作成。 家庭学習の充実(予習を中心とした学習の指導方法)の研究。 タブレットPCを活用した授業の研究(田原小学校及び安房東中学校)



鴨川市では、学級・学年や小学校・中学校単位での教育から、義務教育9年間を見通した新しい学び『中学校区の特徴を生かした小中一貫教育』に取り組んでいきます。

◇6・3から4・3・2で捉えた発達区分



◇2つのパターンによる小中一貫教育

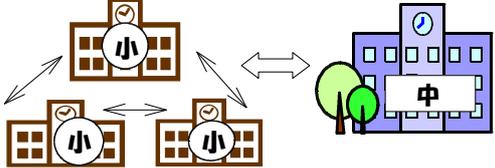
～めざすものを共有しながらも、中学校区の特徴を生かしながら実施していく～

【統合型小中一貫教育】



◇同じ敷地内で小中9年間の一貫したカリキュラムのもと、計画的・継続的な教育活動を行う。

【分離型小中一貫教育】



◇中学校区の小中学校が連携や交流を強化して特色ある一貫教育を行う。
◇9年間の積み重ねや連続性を大事にした教育活動を行う。

4・3・2の発達区別の育てたい力を設定し
9年間を継続的・計画的に取り組んでいきます。

後期（8年目・9年目）
＝学びを伸ばし、自分の生き方を
追求する力をつける期＝

◎人や社会とのかかわりの中で自分の
生き方を見つめ、夢の実現に向かって
学び続ける鴨川っ子

中3（9年）

中2（8年）

中1（7年）

小6（6年）

小5（5年）

小4（4年）

小3（3年）

小2（2年）

小1（1年）

中期（5年目～7年目）
＝学びを追求し、人間関係
を作る力をつける期＝

◎自分のよさや可能性を大切にし、
人とのかかわりを豊かにしながら
学びを追求していく鴨川っ子

【はぐくみたい感情】

- ◎夢の実現に向かって学び続けること
のたのしさや充実感
- ◎自分も人をもかけがえない存在と
考える感情
- ◎このまちで学び育ってよかったと
いう実感

前期（1年目～4年目）
＝学びや生活の基礎となる力を
身に付けていく期＝

◎基礎学力や規範意識を身に付け、自分
のよさやともだちのよさを大切にしながら、
学ぶ喜び・楽しさを知っていく
鴨川っ子

鴨川市の小中学校では、
中学校区の特徴を生かした様々な実践を試みています。

《小中教員のTT学習（社会科6年）》



小中の教員の
交流授業

中学校区の2小学校の6年生が中学校の教室で社会科の授業（歴史学習の総まとめ）を受けた。2小学校と一緒に学習しているので中学入学時、同じラインでスタートを切ることができる。

《小学校の英語活動（4年生）》



ゲームをしたり、簡単な会話をしながら英語で楽しく学ぶ。子どもと教員が一体となったコミュニケーション。教室には笑顔がはじける。

《小中教員のTT学習（算数科6年）》



小学校と中学校が協力して、交流イベントを企画・運営・自主的に取り組む態度が育つ。

《中学生が1年生に読み聞かせ》



自分が読む絵本に目を輝かせて聞く1年生。中学生の心に「やってよかった」と自尊感情が育まれていく。

《中学音楽教師の指導でアンサンブル》



専門的な指導を受けながら、生き生きとしたリズムが。中学校の教師と小学生との人間関係もできる。

《酪農家で仕事体験（5年生）》



牛の糞の始末をする子どもたち。汚い等という子は誰もいない。どの子も真剣に「仕事」に挑戦。

《小学生が中学生の発表を参観》



仕事体験をしてきた中学生の感想や意見を聞きながら、「自分のやりたいこと」を見つけていった小学生。

《地域の人を先生に米づくり》



地域の農家の方から教えていただいたのは、米づくりだけでなく農業の大切さやふるさとのよさ

小中一貫教育全体デザイン

＝各中学校区の特色を生かした教育課程を構想するためのモデルデザイン＝

9年間を一貫した教育課程（6歳の入り口から15歳の出発まで）		
区分 (学年)	学力形成への取り組み構想 ＝自学＝	人間形成への取り組み構想 ＝自立＝
	学びの追求	
【前期】 小1～小4 <u>2分の1成人式</u>	<p>全教科・領域の9年間を通じたカリキュラムによる意図的・計画的指導</p> <p>◇基礎・基本の繰り返し 習熟を図る反復期</p> <p>体験的な学習</p> <p>◇英語活動の積極的実施 ↑実践的コミュニケーション能力の育成↓</p> <p>問題解決的な学習</p> <p>TT学習 合同学習 少人数・習熟度別指導</p>	<p>生き方の追求</p> <p>たくさんの地域の人や地域の自然にふれてよさを実感する。</p> <p>もっと知りたい「わたしのこと」 もっと知りたい「ともだちのこと」 もっと知りたい「わたしの地域」</p> <p>◇体験 ◇学ぼうを道徳し ◇いろうのなし本くに読出むあい</p>
【中期】 小5～中1 <u>はばだけ12歳 (小学校課程卒業)</u>	<p>◇基礎・基本を生かし 論理的思考力の育成期</p> <p>一部教科担任 一部小中教諭 TT学習 少人数、習熟度別指導</p>	<p>生き方の追求</p> <p>地域の人や仲間とのさまざまなかかわりの中で、自分の可能性を知り自分の成長を実感する。</p> <p>夢チャレンジ・職場訪問 仕事・介護・保育体験 地域探検・ボランティア活動等</p> <p>◇必要 ◇か ◇広学 ◇よ ◇深本 ◇くを ◇読選 ◇むび</p>
【後期】 中2～中3 <u>15歳の旅立ち (中学校課程卒業)</u>	<p>◇基礎・基本を応用し 個性の形成期</p> <p>高校教諭 特別授業</p>	<p>生き方の追求</p> <p>人や社会とのかかわりの中で自分の生き方を見つめ、夢の実現に向けた進路を決める。</p> <p>夢をかなえる仕事体験 まちづくりへの提言 そしてこれからの自分</p> <p>◇読進 ◇生 ◇書ん ◇き ◇活で ◇道 ◇動読 ◇方 ◇を書 ◇活に ◇教 ◇発親 ◇にし ◇すみ ◇る</p>

「地域に根ざした鴨川教育」をめざし
地域ではぐくまれる小中一貫教育を創造していきます。

地域に
出る！
「鴨川学」を
学ぶ

◇子ども達に自分の足で地域を歩かせよう。

鴨川の自然を発見！ 伝統工芸に触れる。方言を教わる。
昔から伝わる遊びや行事を知る。言い伝えや民話を調べる。
文化財を訪ねる。様々な産業を体験する。

地域にたくさんある「鴨川学」を積極的に取り入れたプログラム。
自分の目で見、感じ取りながら、やがて子どもたちは、ふるさとの自然や文化を次代にどう伝授していくのかを
考え始めるだろう。



地域と
学ぶ！
学習が
広がる

◇学習活動に多くの人に参画してもらおう。

「〇〇のせんせい」として。共に学習を進めてくれる「協同学習者」
として。側面から手助けしてくれる「学習支援者」として。

学習内容に広がりや深まりが増すだけでなく、学習を進めながら多
様な年代の人や様々な職業の人にかかわっていける。子ども達の社会
性や人間関係を作る力をはぐくむ絶好の機会でもある。
市内にある大学との連携も進んでいる。さらに学生とユニットを組
んでのプラン等も積極的に考えていきたい。

地域を
求める！
多様な
力がある

◇学校支援ボランティアの協力を得よう。

体験学習への支援に。安全な登下校や校外学習への支援に。環境整備
や教材教具の作成に。放課後の子ども教室に。図書館支援に。

一貫教育のプランは、多様で広い。生き生きとした学習活動を進め
るには、当然、教員の人員も能力も不足が生じる。
地域の子どもたちを慈しみ、学校を理解してくれる多くの方にボラ
ンティアという形で入っていただく。
大きな力となるだろう。



鴨川市の小中学校は、各中学校区の特徴を生かした
小中一貫教育（分離型・統合型）に取り組んでいます。

鴨川中学校区【分離型】 （江見小・鴨川小・東条小・西条小・田原小）

（統合）鴨川中学校 開校（H23.4）

- ◆ 中学校と5小学校との円滑な運営と情報共有
 - ・ 共通実践の探究に努める。
 - …教職員の交流推進、一貫教育理解の深化
- 学力向上（各校の研究推進、家庭学習の充実）
- 中学校区小中学校教育活動発表会の実施
- 鴨川市小中一貫教育プランに基づいた授業づくり
 - ・ 9年間の育ちを見通した指導計画
 - ・ 鴨川市小中一貫教育プランの実証授業
 - ・ 1中学校7小学校教員による相互授業参観
 - ・ 分離型一貫教育の在り方の追求
 - ・ 生徒指導面の共通理解と共通実践



安房東中学校区【分離型】 （天津小・小湊小）

- ◆ 「学力向上拠点形成事業（文部科学省指定：H17～19）」を基盤とした継続研究
- ◎ 3校合同研究推進委員会、「ふれあい研修」（全体会）の定期開催
- 【授業改善部】学力向上に向けた校内研修、教師間交流
- 【生活改善部】学習習慣、生活習慣を身に付けるための系統的な幼小中の指導
- 【交流授業部】学ぶ意欲、学びの連続性を重視した取組
 - ・ 交流授業の実施
- 【交流活動部】豊かな心を育む交流活動
 - ・ ジャパンフェスタ、交流清掃、チャレンジ部活動等の実施



鴨川市の小中一貫教育・3つの重点取組（平成23年度）

- 3つの中学校区で、特色のある小中一貫教育の推進
（鴨川市教育政策研究会と各中学校区研究組織の連携）
- 新学習指導要領に基づく小中一貫教育指導計画の作成・実施
- 市内全小学校で1年生からの「英語活動」実施



【統合型】 小中一貫校 『長狭学園』 （長狭小学校・長狭中学校）

小中一貫校『長狭学園』開校（H21.4）

- ◆ 小中一体型施設で「統合型一貫教育」の推進
- 施設の利点をいかした小・中教員相互の交流によるきめ細かい指導
 - ・ 一貫教育中期からの教科担任制の導入
（小・中教員によるIT：国語・算数・理科・英語・体育）
 - ・ 小学校担任、中学校英語科教員、ALTによる
3名の指導体制で行う小学校英語活動
- 異年齢交流による生き方学習、行事等
- 「地域ルーム」を活用した地域との交流、
学校支援ボランティアの活用